

セヶ宿町・上廣歴史文化フォーラム

関ヶ原合戦が行われた頃、セヶ宿街道は伊達氏と上杉氏の攻防の舞台になり、湯原城の重要性を認識した伊達政宗（独眼竜）は、重臣の茂庭綱元を湯原城に攻めさせています。

今回のフォーラムでは、戦国時代に伊達氏が主要軍事路として往来したセヶ宿街道の歴史と刈田郡湯原城の役割や、これまで行われた湯原城跡の発掘調査の結果から見てきたものを紹介し、語られることが少なかった湯原城を中心にしたセヶ宿町の歴史について紹介します。

戦国時代における

刈田郡湯原城の役割

日時

令和元年 9月14日 土

開場 12:30 / 開会 13:00 ~ 16:30

会場

街道 HOSTEL「おたて」体育館

〒989-0657 宮城県刈田郡セヶ宿町字町裏81

TEL: 0224-26-8877 FAX: 0224-26-8876

E-mail: info@shichikashuku-miyagi.co.jp

申込不要・入場無料

定員200名

講演 I

「セヶ宿街道の成立と湯原城
—戦国時代の伊達領を支えた大動脈—」

講師: 菅野正道 氏(前仙台市博物館主幹)

講演 II

「発掘が語る湯原城跡」

講師: 吉井 宏 氏(前東北福祉大学教授)

ディスカッション

テーマ「戦国時代の街道と城館」

司会: 島津憲一 氏(羽州街道交流会代表幹事)

出演者: 菅野正道 氏・吉井 宏 氏

関連事業 「湯原城跡散策会」 ※申込要

日時

令和元年 9月14日 土

午前10時~11時

集合場所

街道HOSTEL「おたて」

参加費

無料

参加募集人数

30名(先着順)

申込み先

セヶ宿町水と歴史の館

刈田郡湯原城絵図 (個人蔵)

主催/セヶ宿町教育委員会・公益財団法人上廣倫理財団

共催/みやぎ街道交流会・とうほく街道会議

後援/文化庁・羽州街道交流会・ふくしまけん街道交流会・高畠町文化財保護会・セヶ宿くらし研究所

令和元年度企画展

七ヶ宿街道沿いの石の祈り

～石が語りかける歴史と文化～



「奥州街道並久保田藩内治道風景写生帖（乾冊）」より
山伏嶺図
（白雲筆・秋田県立近代美術館蔵）

開催期間 令和元年7月23日(火)～9月29日(日)

場所 七ヶ宿町水と歴史の館特別展示室

歴史学講座

石が語りかける歴史と文化

講師 日本民俗学会会員 加藤和徳氏(上山市在住)
日時 令和元年8月24日(土) 午前10時～11時30分
場所 七ヶ宿町水と歴史の館研修室
定員 30名(無料、要予約、先着順)
申込先 下記のとおり



※期間中一部展示替えを行います。

ネコ像 (3体)



七ヶ宿町水と歴史の館

宮城県刈田郡七ヶ宿町字上野 8-1 (七ヶ宿ダム公園内)

TEL/FAX 0224-37-2739

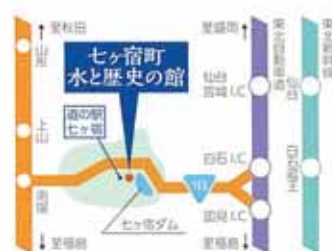
E-mail: mizutorekishi@tiara.ocn.ne.jp

期間中、町民の方は無料で入館できます。

開館時間 9:30～16:30

休館日 毎週月曜日と祝日の翌日
(土・日曜日は除く)

入館料 一般 310円(240円)
高校生 200円(160円)
小・中学生 100円(80円)
※()内は20人以上の団体料金



この印刷物はグリーン基準に適合した印刷資材を使用し、グリーン・デザイン・サイン・システム認定工場が印刷した環境配慮商品です。用紙は責任をもって管理された森林から作られたFSC®認証紙を使用し、インキは環境にやさしい植物性インキを使用しています。